

仲間の声

■寒くなってきたので、体調管理に気を付けて。
仲井 隆之さん（岸和田市職労）

■来年こそは、戦争がなくなりますように。
村田 征吾さん（吹田市職労）

■昼食を食べる職員専用の休憩室が欲しいです。食堂も欲しいです。
隅野 恵理子さん（貝塚市職労）

■無事運動会が終わりました。とってみんながんばっていて成長のあとがみられて感動しました！
川本 明日香さん（堺市職労）

■文化祭・体育祭、秋のイベントが終わって「ほっ!!」と思いつつ、翌日から気温が下がって「ほっ!!」から「ガタガタ...」これどういこと？
北井 憲司さん（枚方市職労）

■職場の組合員と力をあわせて、より良い職場環境をめざして、今年も活動がんばります。
山下 知枝さん（東大阪市職労）

■「就職すれば、組合に入るものだと思ってた」北條翔太さん（9月号8面・堺市職労）いいですねー元氣にいただきました！組合員が増えて活気が増しますように私も願っています！
九筈 香さん（堺市職労）

門真に子どもの居場所づくりを笑顔で「おいしかったよ」の声

（「門真子どもを守る市民の会」）

「門真子どもを守る市民の会」では、子どもの貧困問題の学習会などを通じて「子ども食堂をやろう」と2ヶ月に1回ペースで学校給食メニューを提供してきました。コロナ禍の間は休止していましたが、今年1月から再開でき、改めて「子どもの居場所づくり」の必要性を実感しています。「子ども食堂」は、基本的に「市民の会」に参加する団体や個人で運営し、門真市職労、おやこ劇場、麦の子共同保育園、教職員組合など、多くの方が個人的にボランティア参加しています。



毎月第4日曜日に開催



目立ちます。「市民の会」のノボリ

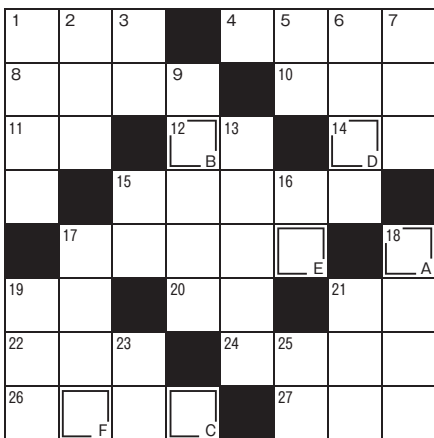
この活動は、「食事の提供」「木のおもちゃで遊ぶ」「絵本の読み聞かせ」が主な取り組みですが、小さなお子さん連れが多くて、小・中学生や高校生まで参加費は無料、大人は300円いただいています。大人気の「おもちゃコーナー」にはリピーターも増えています。門真市職労から保育園の先生や給食調理員が参加して、狭い厨房なのでコンロが一つだけなので、色々なメニューを作れませんが、「美味しかったよ」との一言がうれしい限りです。（門真市職労・尾坂利江）

仲間の情報ひろば

クロスワードパズル

（解き方）二重ワクの文字をA～Fの順に並べかえてできる言葉を答えてください。

出題者：山本汎昭さん



- 1 事故を○○○○として訓練する。○○○○外
- 2 ひがし。○○○男に京女
- 3 がある日森の中○○○さんに出会った
- 5 ○○○同文
- 6 短期大学の略
- 7 ○○○○惨憺（さんたん）
- 8 孫悟空が活躍する物語
- 9 回り灯籠のこと。記憶が○○○
- 10 ○○○のように蘇る
- 15 病気やケガが治ること
- 16 炭。備長○○○
- 17 縁起の悪いもの。2年目の○○○
- 18 入り乱れて戦つこと
- 19 油。サラダ○○○
- 21 ムダな経費・費用を削減すること。○○○カット
- 25 年齢を10歳も○○○を読む

タテのカギ

- 1 粗末で質の悪いこと。○○○品
- 4 自分の家にいること。○○○勤務
- 8 京都の撮影所・太秦は何と読む
- 10 見張ること。国境の○○○人
- 11 ○○○ひまをかける
- 12 海などの水際で石や岩が多い所
- 14 ○○○女同権
- 15 中途退学の際
- 17 部屋にガスが○○○○○する
- 19 仰げば尊し我が師の○○○
- 20 帰りの道。○○○に立ち寄る
- 21 精々○○○も尽き果てた
- 22 戦い。負け○○○
- 24 胸回り。○○○○○ポーチ
- 26 不在時にかかった電話にメッセージを録音できる○○○○○電話
- 27 糖分が含まれていないこと

洋服のサイズで中庸を示す略語。○○○寸

9月号の解答「イネカリツキ」

タ	イ	カ	タ	リ	ツ
コ	サ	キ	イ	ヨ	ウ
ロ	ド	ウ	ツ	ウ	シ
カ	フ	ク	シ	ユ	ウ
ロ	ウ	ツ	キ	ウ	ネ
ヒ	メ	ク	リ	マ	ロ

- 9月号クイズの正解と当選者
2023年9月号「クロスワードパズル」の正解は「イネカリツキ」でした。各職場からはがき5通、メール41通合計46人から解答をいただきました。抽選で次の5人のみなさんに図書カードを贈呈します。（敬称略）
- ▼遠藤英淑子（大阪府職労）
 - ▼隅野恵理子（貝塚市職労）
 - ▼山下 知枝（東大阪市職労）
 - ▼北井 憲司（枚方市職労）
 - ▼村田 征吾（吹田市職労）

おぼろけ



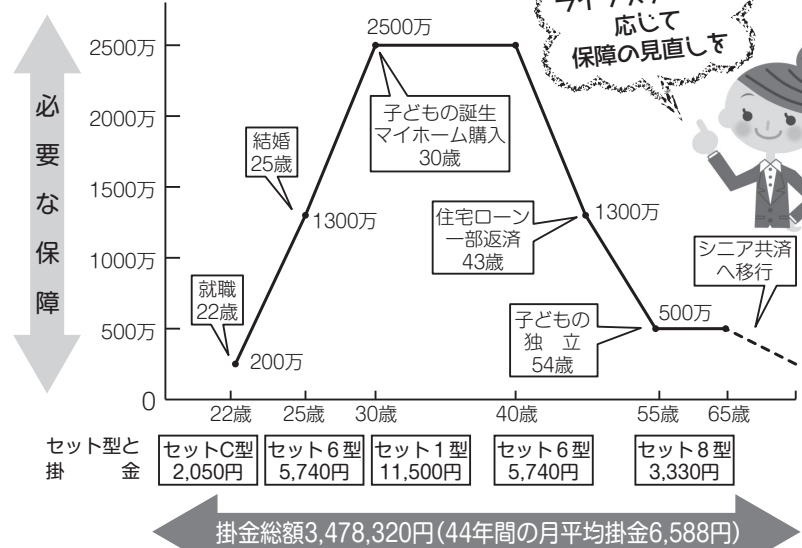
12月号・1月号は合併号として1月中旬に発行予定です

働く仲間のたすけあい 共済コーナー

必要に応じてムダなく備える

「もしもの時」にはセット共済と貯蓄で

（保障プランのイメージ）



結婚や出産、住宅購入など人生の節目、節目で万一の保障を見直すことが大事です。

1年更新のセット共済ならタイミングよく見直しができ、必要最小限の保障を担保しつつ掛金負担総額を抑えることができます。

左記の保障プラン例では、死亡保障・医療保障含めても、掛金総額は約347万円。44年間（22歳～65歳）で考えると、月額平均はなんと6,588円です（U40実施後6,116円）。

民間保険の保険料と比較すると、生涯における差額は数百万円単位になる場合もあります。差額を何にでも使える貯蓄に回して、「もしもの時」にはセット共済と貯蓄で備えましょう。